

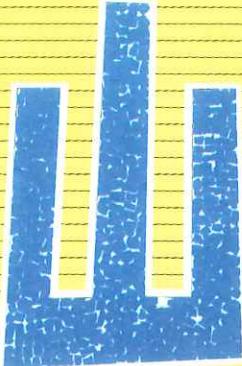
白鷹福祉会の徽章

福祉を表すハートと町の
シンボルである、鷹を重ね、
飛躍を表現しています。

喜 来 山

広報

はやま



ほんにんかつどう かわにし えん
本人活動・川西ダリヤ園にて

第43号 2009年 9月

白鷹陽光学園 (くしらたかようこうがくえん)

発行責任者／社会福祉法人白鷹福祉会

知的障がい者更生施設 白鷹陽光学園 園長 児玉 裕継

〒992-0774 山形県西置賜郡白鷹町大字山口408番地

《TEL》0238-85-3030 《FAX》0238-85-3040

《ホームページアドレス》<http://www1.shirataka.or.jp/youkougakuen/>
《メールアドレス》youkougakuen@pow1.shirataka.or.jp

10月24日(土)～25日(日)は、
「陽光まつり」です。

もぎてん
バザーや模擬店も
あります。
ぜひ、お越しください。





「地域で普通の暮らしがしたい」といった利用者の方々のニーズに応え、待望のケアホームが9月に完成し、名称は「陽だまり」と決定いたしました。10月から入居開始となるため、慌しく準備に追われています。これからは地域住民の一員として、地域行事などを通じ貢献できればと考えております。また、障害のある方たちですので、地域の方々には暖かく見守っていただければ幸いです。



近隣マップ



郵便番号 992-0771

住所 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝神明四2833番地

地域生活に おけこ



利用者代表:富田辰雄

現在、白鷹陽光学園の自立訓練棟で生活しておりますが、10月からはケアホームに移行し、地域での生活がスタートします。陽光学園がある山口から職場まで、自転車で片道20分かかりましたが、これからは半分の時間で着くので良かったです。神明町の皆様、地域行事に参加させていただければ嬉しいです。

施設概要

面積

223.58平方メートル

構造

木造、平屋建て

居室

洋6室(6.5帖)

居間・食堂

1(15帖)

風呂

1

トイレ

2

支援員室

洋1室(9.5帖)





宿泊旅行

今年度は2年振りに宿泊旅行に出かけました。
ざおう寮2、はやま寮、あさひ・あいせん寮(第1班)の旅行の
様子をご覧ください。

ざおう寮2



私たちざおう寮2の13名は、6月14日～15日にかけて、天地人・直江兼続公のお膝元である新潟県に出かけてきました。宿泊地である「月岡温泉」では、美味しい料理と温泉を堪能しました。2日目には、せんべい工場や鮮魚センターを見学しました。両日とも好天に恵まれ、思い出に残る旅行となりました。

はやま寮

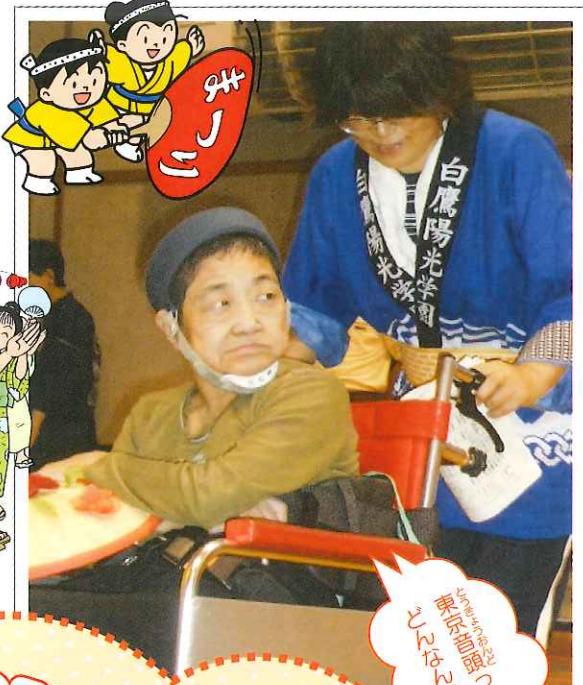


私たちはやま寮の18名は、8月26日～27日にかけて、新潟県の瀬波温泉・汐美荘へ一泊してきました。旅館に着くと皆それぞれに散策や海水浴を楽しみました。豪華な夕食と浜辺から打ち上がる花火を観賞し、皆さんとても満足した様子でした。2日目は、市内をドライブ後「ふるさと村」で買い物を楽しみました。2日間とも天候に恵まれ、穏やかな時間の中で満喫した旅行となりました。

あさひ・あいせん寮(第1班)



9月7日～8日、あさひ・あいせん寮第1班は宮城県へ出かけてきました。初日は、三井アウトレットパークを見学した後、塩釜港から松島港までのベイクルーズを楽しめ、瑞巣寺や五大夫堂などを見学しました。宿泊場所である「ホテル観洋」では、豪華な懐石料理と中国雑技団を堪能しました。2日目は、砂金取り体験や感覚ミュージアムを見学しました。皆さん、大変満足した様子で、笑顔がたえない楽しい旅行でした。



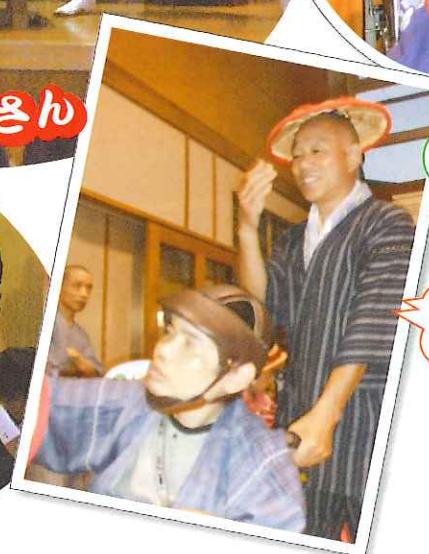
白鷹陽光学園夏祭りだよ

太鼓に合わせて
踊れや踊れ~!!
雨に負けるなあ!



迫力満点!!
白鷹太鼓 鷹翔會の皆さん

私たちのじんべえも
かわいいでしょ!



盆踊り始まるよ~
私が先頭よ!

かっこえ~





中学生の職業体験

7月9、10日に白鷹西中学校の生徒さん、13、14日に白鷹東中学校の生徒さんが
白鷹陽光学園に職業体験に来ました。利用者の方々と一緒に作業を
したり、実際に車椅子に乗って体験してもらいました。皆さんからの感想です。



白鷹西中学校

僕は、今回の陽光学園での職業体験を通して、最初は利用者の方とのかかわり方も分からず、しっかりと仕事を出来るか不安だったけれど、利用者の人たちは、みんな自分から話しかけてくれるし、いつもとても楽しそうにしていて、あまり不安は無くなりました。また、陽光学園では和紙を作ったり、ろうそくを作ったりしている事も分かりました。今回の体験で僕は、陽光学園の印象も、利用者の印象もまえよりずっといいものになりました。



僕は、白鷹陽光学園で職業体験をしてみて感じたことは、最初は障害の方と接するのは直いやだなあと思っていたけれど、いざ接してみると、初めて会う僕を頼りにしてくれて、どうやらいい感じでした。

また、障害者の方を見る目も変わりました。障害者をしつかりサポートしていくのが僕達の役目だと思います。先日は職場体験をさせていただき本当にありがとうございました。

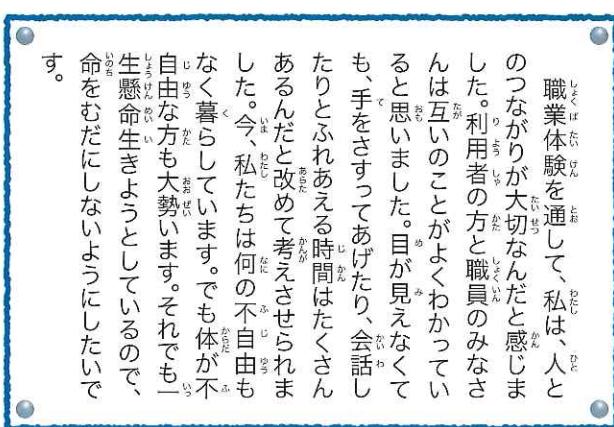


七月九日、十日に、職業体験で陽光学園に行つきました。二日間で利用者の作業のお手伝いや昼食の準備、学園内の清掃などいろいろな仕事を行つてきました。このような仕事を通じて、そこで働いている人の苦労や、利用者の接し方など多くのことを学びました。

このような体験を活かして、これからもがんばっていきたいです。



陽光学園の職業体験で僕が感じたことは、すごく大変だということを感じました。最初の時はつかれることなどしか感じなかつたですが、徐々に楽しさに変わりました。仕事をさせてもらうことで特に大変だったのは人との接し方でした。人との接し方では、気をつけなければならぬこともあります。僕は、このことが学べてよかったです。



白鷹東中学校

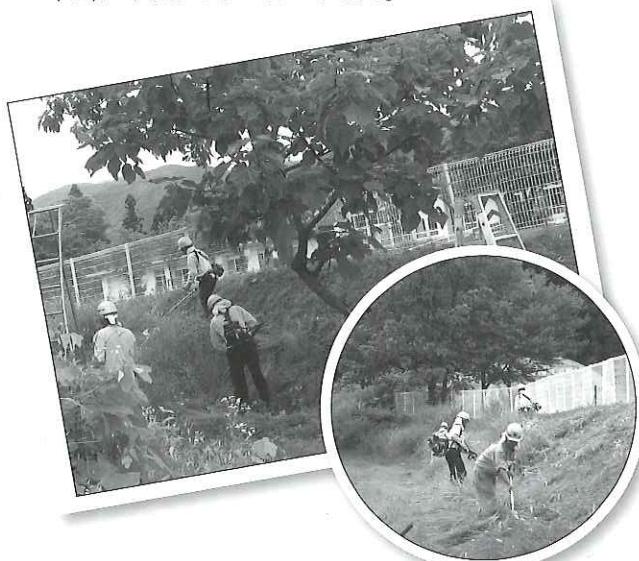
職業体験を通して、私は、人とつながりが大切なんだと同じました。利用者の方と職員のみなさんは互いのことがよくわかつたりとふれあえる時間はたくさんありました。あるんだと改めて考えさせられました。今、私たちは何の不自由もなく暮らしています。でも体が自由な方も大勢います。それでも一生懸命生きようとしているので、命をむだにしないようにしたいです。

私は、職業体験で初めて障害の方をもつ方がいらっしゃる陽光学園のことをたくさん知ることができました。まず、利用者の方はいろいろ助け合つて生活していることがわかりました。自分ができることはできない人を助けてあげていて、すごい、いいと思いました。ほかにも人のために何か活動をしてたりすぐかつたです。今回体験させていただいて、いい経験ができてよかったです。

ボランティア ありがとうございます。

7月10日(金)夏祭りを前に、丸ト建設災害防止協議会の皆さんに、学園周囲の草刈作業をしていただきました。小雨の振る中、草刈機を手に作業していただき、だいぶ伸びていた草も、20名ほどの方々のお力で、すっかりきれいになりました。

本当にありがとうございました。



給食室
から

手洗いは丁寧に行いましょう

手を洗うことは、食事をするときや外出して帰宅した時、衛生の基本となります。

8月に入り山形県内でも急な発熱と咳、のどの痛みが特徴である新型インフルエンザの感染者が増加するなど、秋冬にかけて全国的に流行すると予想されており、手洗い、うがい、マスクの着用は重要な予防策になります。そこで、利用者さんにお願いしている当学園の手洗い手順を列記致しますので、感染予防の参考にしてください。

- ①手をぬらす
- ②「手のひら」を5回こする
- ③「手の甲」を左右5回ずつこする
- ④「指先・爪の間」を左右3回ずつこする
- ⑤「指の間」を5回こする
- ⑥「親指」を左右3回ずつねじり洗う
- ⑦「手首」も左右3回ずつ洗う
- ⑧洗い流す
- ⑨2~8の手順を繰り返す
- ⑩ペーパータオルで拭く
- ⑪アルコール消毒は乾いた状態で行う

手
洗
い
手
順

さくらんぼ狩り

6月20日(土)鈴木工務店さんのご好意により、さくらんぼ狩りをさせていただきました。休日にもかかわらず、社長さんからは、さくらんぼの説明をしていただき、従業員の方々には、自分で手の届かないところのさくらんぼを親切に取っていただき、たくさんご馳走になりました。参加させていただいた15名の利用者さんも、真っ赤に熟れた美味しいさくらんぼに、思わず笑顔がこぼれました。

ご馳走様でした。

山形県優良運転者表彰

6月3日(水)山形県安全運転管理者協議会連合会・平成21年度評議委員会に於いて、山形県警察本部長並びに、山形県安全運転管理者協議会連合会長の連名による優良運転者表彰が行われました。白鷹陽光学園からは、支援員の丸川久美子さん(39年間無事故無違反)が県内65名の一人として受賞されました。安全運転について丸川支援員は、「心にゆとり、時間に余裕を持って運転しています。」との事、これからも職員一同、丸川支援員を見習い安全運転、交通事故防止に努めてまいります。



浅立ふれあいサロン



6月16日(火)浅立地区公民館に於いて、ふれあいサロンが開催され、利用者さん5名が参加されました。今回は折り紙がテーマであり、得意とされる利用者の石瀬さんは地域の方々の前で、(ふくらすすめ)等、分かりやすく、ゆっくり丁寧に折り方を披露し交流を深めてまいりました。また、ご好意により作品は公民館に飾らせていただきました。

今後も利用者の方々が楽しみの「つとしている、ふれあいサロン」へ毎月積極的に参加してまいります。



蚕桑駅前一町内の有志が遊び心とコミュニケーションをテーマに、夢を語り合い、その実現を通して地域や町づくりを目指しています。そのプロジェクトに白鷹陽光学園も「地域交流ふれあい事業」として協賛しました。第一弾の「田んぼアート」(5月31日・田植え)の事業に利用者の方々も参加しました。第二弾で8月30日に須貝智郎

コンサートがありました。が大盛況で、特にシルクロードに灯した竹のエコロウソクは、幻想的でした。白鷹陽光学園の利用者さん(職員も)は「秋の収穫祭」で収穫した餅を杵でついて食べるのを楽しみにしています。これからも地元、白鷹町内の人々との「ふれあい」紐を大切にして、このような『ふれあいの場』がございましたら、お声がけ下さい。

回の程よろしくお願い申し上げます。蚕桑駅前の皆様、今大変ありがとうございます。白鷹町全町内の皆様、今回のように『ふれあいの場』がございましたら、お声がけ下さい。またはすっかり秋の気配を漂わせています。



あとがき

梅雨明け宣言もないまま迎えた今年の夏、あたりはすっかり秋の気配を漂わせています。

さて、いよいよ10月は、ケアホーム「陽だまり」がオープンします。24・25日は、陽光まつりです。実りの秋を迎えて、みどりな実を結べるよう職員一同頑張ります。地域の皆様のお力添えよろしくお願いいたします。

地域交流ふれあい事業

「おかいこ姫物語」の田んぼアートに参加



主な行事予定

9月30日	友愛スポーツ大会
10月9日	さおうじよでい
24日～25日	あさひ寮外活動
30日	あさひ寮園外活動
11月9日～10日	あいせん寮宿泊旅行
12月12日	本人活動忘年会
14日～15日	ほたんかづくはながい
24日	クリスマス会
12月29日～1月5日	冬期帰省
1月9日	雪祭り